

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2013

11

平成25年11月1日

No.6000

わっしょい!わっしょい!

幼稚園で秋祭りごっこが、10月22日(土)に同園庭で行われました。手作りお神輿を元氣よく担いだり、輪投げやくじ引きなど出店を開いて、楽しんでました。

CONTENTS (主な内容)

広報はなわ発行600号 P.10~11

はなわのタリヲ祭特集 P.2~3

地域おこし協力隊体験記 P.7

2013 はなわのダリア祭



今年も8月1日(木)から10月31日(木)までの3ヵ月間、湯遊ランドはなわのダリア園などで「はなわのダリア祭」が行われました。華麗に咲き誇るダリアを一目見ようと、会場には多くの方が訪れました。

9月27日(金)の「ダリア切り花コンテスト」、10月8日(火)には、「ダリアづくりコンテスト」、10月24日(木)には、「はなわのダリア写真コンテスト」などのコンテストが行われたほか、9月27日には、日本ダリア会理事長の鷲澤幸治氏によるダリア栽培講演会が行われ、10月5日(土)には、「ダリアアート体験デー」と評して、小川流いげばな一級家元教授の木村順子先生による「ダリアアレンジメント教室」、ふしぎな花倶楽部押し花アーティスト柳川押し花学園講師の西川道子先生による「押し花アート教室」、はなわダリア染めの会による「ダリア染め教室」と盛りだくさんのイベントに、多くの参加者が家族や友人とそれぞれ楽しみました。

また、湯遊ランドはなわダリア園をはじめ、各老人会や小学校が栽培しているミニダリア園を巡って応募する新イベント「ダリアスタンプラリー」が、9月1日(日)から10月31日(木)の2ヵ月間行われました。多くの方が、町内のダリア園を訪れ、応募されました。



▲ダリアをより引き立たすために、ダリアアレンジメント教室

ダリアアート体験デー



▲友人たちや親子で参加され、楽しまれたダリア押し花アート教室



▲ダリア栽培講演会「はなわ= (イコール)ダリアのまち」を目指して!



▲ダリア染め教室の講師をしていた「はなわダリア染めの会」の皆さん

第1部 町民の部 受賞者 (敬称略)

- 最優秀賞 三次 郁子(八幡)
- 審査員特別賞 熊田 真(大町)
- 優秀賞 松本 紗奈(川上)
- 安津 畑輝男(堀越)
- 戸口 良三(大町)
- 入選 坂田 恵子(片貝)
- 鈴木 明子(台宿)
- 白坂 漣(上洪井)
- 加納 耕介(片貝)
- 上妻 正(西河内)
- 佐藤 奈保子(八幡)
- 篠田 スミ子(植田)
- 菊池 和彦(棚倉町)
- 石井 留美(台宿)
- 芳賀 美咲(上石井)



▲第1部 町民の部 三次郁子さん(八幡) 「フゥ〜」!!



▲第2部 一般の部 四家和田さん(いわき市) 「花と空と風のささやき」

はなわのダリア写真コンテスト

第2部 一般の部 受賞者 (敬称略)

- 最優秀賞 四家 和也(いわき市)
- 審査員特別賞 藁谷 六朗(浅川町)
- 優秀賞 矢部 美保(須賀川市)
- 河合 好子(白河市)
- 鈴木 紀秀(棚倉町)
- 永井 良夫(いわき市)
- 遠藤 文夫(いわき市)
- 鈴木 英明(那珂市)
- 角田 駒雄(いわき市)
- 山口 元広(三春町)
- 横山 孝(いわき市)
- 大高 大吉(常陸大宮市)
- 澤島 麻愛(いわき市)
- 片平 昭二(福島市)
- 青木 洋(ひたちなか市)
- 関谷 光雄(いわき市)
- 森谷 祐治(いわき市)

講評：鈴木一雄審査委員長

町民の部は、例年より作品点数が少なかった。来年のためにもっとPRが必要と感じた。一般の部は上手な人が多く、見ていて楽しい。湯遊ランドはなわダリア園以外のダリアも撮影対象になったことで、田んぼを背景にしたダリアなど雰囲気のある作品が出てきている。今後もコンテストが盛り上がることを期待します。



大輪の部 応募点数48点

- 最優秀賞 金澤 光男(台宿)
- 優秀賞 近藤サト子(東河内)
- 佳作 菊池 好子(上石井)
- 深谷 康正(上石井)
- 金澤 トシイ(台宿)



老人クラブの部 審査結果

- 最優秀賞 台宿福寿会
- 優秀賞 塙第二百寿会、川上福寿会、里山ダリア愛好会植田

「老人クラブの部」最優秀賞 台宿福寿会



中輪の部 応募点数181点

- 最優秀賞 雨宮 啓介(台宿)
- 優秀賞 金澤多美子(台宿)
- 大越 フサ(台宿)
- 佳作 高信 タメ(植田)
- 近藤 ミヨ(桜木町)
- 雨宮 敏子(台宿)
- 金澤タマ子(伊香)
- 菊池 好子(上石井)
- 白坂 キノ(上洪井)
- 大西 康雄(植田)
- 河野タマ子(東河内)

(敬称略)

ダリア切り花コンテスト



▲中輪の部 雨宮啓介さん(台宿)



▲大輪の部 最優秀賞 金澤光男さん(台宿)

ダリアづくりコンテスト

講評：芳賀宏美審査委員長

今年も猛暑で、ダリア栽培には非常に厳しい年であったが、各団体ともきれいに花を咲かせており、手入れが大変だったと思いました。各団体とも目的を持って活動されており、大変素晴らしいです。

「小学校の部」最優秀賞 笹原小学校



小学校の部 審査結果

- 最優秀賞 笹原小学校
- 優秀賞 塙小学校
- 佳作 常豊小学校



祝 100歳長寿 金澤トミさんに知事祝状



素敵な笑顔の金澤トミさん

10月25日(金)に満100歳の誕生を迎えた金澤トミさん(真名畑)への祝状および記念品等の贈呈式が同日、自宅で行われました。

加藤清司県南保健福祉事務所長が県知事からの祝状と記念品を贈呈。続いて、菊池基文町長が、町からの祝状と記念品等、町社会福祉協議会からの記念品を贈呈しました。また、ひ孫の健流さんと芽依ちゃんより花束の贈呈がありました。

長寿の秘訣は、「生活環境に大きな変化がなく、過ごせたことが良かったのではないかと」と家族の方から話がありました。いつまでもお元気で！

県愛鳥週間ポスターコンクール 神永 千尋さん(笹小3年) 上遠野和也くん(笹小6年) が県教育長賞

10月1日(火)、白河合同庁舎で県愛鳥週間ポスターコンクール表彰式が行われました。

県内の40小中学校から441点の応募があり、愛鳥モデル校に指定されている笹原小から神永千尋さん(3年)と上遠野和也くん(6年)が、県教育長賞を受賞、鈴木遥さん(4年)、木野内朱里さん(6年)、小針和広くん(6年)が地方振興局長賞を受賞されました。



なお、神永千尋さんの作品は、全国コンクールに福島県から推薦され、出品されます。



県教育長賞を受けた神永千尋さん(右)と作品(左)

長年にわたり奉仕活動 赤十字奉仕団員56人・業務功労を受章



表彰式後、菊池基文・日本赤十字社埴町分区分長(町長)に受章報告を行いました

赤十字の活動を支えるボランティア「赤十字奉仕団」。埴町赤十字奉仕団(青砥ハッ子委員長)の団員高澤キクイさんほか26人が金色有功章(20年以上活動)、近藤ミヨさんほか28人が銀色有功章(15年以上活動)を受章されました。表彰式は10月15日(火)、郡山市・ビッグパレットふくしまで開催された「平成25年赤十字ボランティアのつどい」の席上で行われ、団を代表して保住文子さんが受賞されました。団員たちの今後の活動がますます期待されます。

町の玄関口、埴駅周辺の環境美化活動をたたえて

埴中学校生徒会と埴第二百寿会へJR大子駅長より感謝状

10月14日の鉄道の日になみ、JR東日本では、駅を明るくする活動に取り組まれている団体へ感謝状の交付されており、その贈呈式が10月17日(木)、役場委員会室で行われました。

式では、菊池町長が同席し、山中常陸大子駅長より、延べ70人でゴミ拾いや落書き消しをしてきた埴中(戸井田裕那生徒会長)と線路沿いにダリアを植栽している埴第二百寿会(遠藤榮一会長)へ感謝状が手渡されました。



(上段左から)武藤巡查長、結城埴中校長、金澤功さん(下段左から)鈴木警部補、戸井田生徒会長、山中駅長、遠藤会長、菊池町長

副町長に 園部氏を選任



副町長 園部 秀次 (そのべ ひでつぐ) 昭和29年1月17日生まれ (59歳) (川上宇和久)

<略歴>
S52.4.1 役場入庁 総務課勤務
S62.4.1 白河建設事務所へ派遣
H5.4.1 建設課工務係長
H17.4.1 総務課長補佐
H19.4.1 農林建設課長
H20.8.1 総務課長
H25.9.30 退職

この度、埴町議会第5回定例会において副町長選任同意をいただき、10月1日付けをもって副町長に就任をいたしました。私は、昭和52年に役場に奉職し、36年6カ月間町職員として勤務してまいりました。その間、同僚に支えられるとともに、たくさんの町民の皆さまに育てられ、励まされてきました。改めて深く感謝を申し上げます。

さて、景気が思うように回復しない中、少子・高齢化や人口減少に対する町の課題が山積しております。このような重要な時期に副町長としてまじりに携わること、その責任の重大さを改めて実感し、身の引き締まる思いをいたしております。もとより浅学菲才、若輩の身ではありますが、これまで経験した仕事や体験で培ってきたものを、最大限活用するとともに、私の根幹をなす部分を大切にしながら、菊池町長の補佐役に務め、活力あるまちづくりの推進に努力してまいりたいと考えております。

つきましては、これまで以上に町民の皆さまからのご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

日ごろの的確な訓練を披露 平成25年度埴町消防団秋季検閲



規律厳正な消防団員(観閲の様子)

平成25年度埴町消防団秋季検閲が10月6日(日)に行われました。団員410人は、町営グラウンドから小学校まで町内を進行しました。開会前に新団旗が授与された後、菊池基文町長(左)から観閲、通常点検、機械器具点検を受けました。



新しくなった埴町消防団旗

また、終了後には10月17日(木)に開催された全国女性消防操法大会に出場した棚倉町女性消防隊による操法が行われました。

図書館情報



「よくばりすぎたねこ」 さとう わきこ/作・絵 PHP研究所

11月のテーマ

●ものがたり

ある日のこと、ねこがひよこを見つけました。「しめしめ、ひよこがいるぞ。」ねこはえさをまいて、ひよこをおびき寄せました。丸焼きにして食べようかとも思いましたが、「大きくしてから食べよう。いや待てよ、卵を産むまで待ってもいいかな。卵からヒナがかえればたくさんの丸焼きが食べられるじゃないか!!」と、ねこ妄想は広がりますが・・・落語のようにオチのある絵本で、大人にも子供にも楽しめます。

続編の「また よくばりすぎたねこ」も楽しいです。

いぬ・ねこの本 図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。ご希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。 ☎(43)0808

全国統一防火標語 消すまでは 心の警報 ONのまま

秋季全国火災予防運動 11月9日(土) ~11月15日(金) を実施します

平成23年6月から住宅用火災警報器の設置が義務化されています。一日でも早くご自宅に設置してください。 ※事実、たくさんの方々の命が助かっています! 早期設置を!

■問い合わせ 棚倉消防署埴分署 ☎43-1219



住宅防火 いちを守る 7つのポイント 3つの習慣・4つの対策

- 3つの習慣
1. 寝たばこは絶対しない。
 2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 3. ガスコンロなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。
- 4つの対策
1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 2. 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
 3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
 4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

県外から埴町に移り住み、地域を元気にする取り組みを進める地域おこし協力隊の2人。住んでみて、活動してみて感じたことなどをつづった彼らの体験記。今月号では、利根川さんを掲載します。

かまーじ通信 ※「かまーじ」とは「上の方の集落」という意味

利根川久範

利根川 久範(トネガワ・ヒサノリ) 26歳・東京都町田市出身。小売・流通業に3年半従事した後。平成24年12月から地域おこし協力隊。道の駅はなわ広報担当、道の駅のフェイスブックとツイッターを毎日更新中。



矢塚を下る道すがら、山の紅葉が色づいていくのを眺めて、ああもう秋だなどと感慨深げに思う今日このごろです。と、洒落たことを言ってみても実際季節を感じるのは布団の中。夜床につくときどうも寒くて寝つきが悪い、朝は布団から出たくな。またあの冬がやって来る、恐ろしいような懐かしいようなそんな心持ちです。

さて、10月を過ぎてダリアのシーズンも終盤を迎えています。農家1年生の私の圃場は一足早く店じまいとなってしまうに白い粉のようなものがついてしまうカビの一種だそうです。消毒をかけてもみるみるうちに広がっていき、とうとうハウス中に発症してしまいました。風通しが悪かった、消毒の回数が少なかった、薬剤が弱かった、ハウスの中で野菜も一緒に栽培したのが悪かった、など原因はいろいろと考えられるそうです。ひとつひとつ勉強、ということ。

勉強といえば、日本のダリア栽培の第一人者鷲沢幸治さんに同行して『秋田国際ダリア園』へ見学に行ってきました。何事においても一流のものをみるのが何よりも勉強になります。仕立て方、葉のかき方、支柱の立て方、そのひとつひとつに理由がある。細部にわたって見れば見るほど、手入れが行き届いているのがわかります。開園から閉園まで8時間ほど見学しても全く飽きませんでした。本当に貴重な経験をさせていただきました。

これからは来年のダリアシーズンまで道の駅ひとつに集中して取り組んでいきます。法人化はとうとう佳境に入っています。今まで組織的な問題で変えられなかったこと、チャレンジできなかったことに取り組める環境づくりはできました。あとは具体的に道の駅がお客さまに何を提供するのか、地域にどういう役割を果たすのかというコンセプトづくりが大きなミッションとして残されています。個人的に一番大切だと感じるのは、お客さま目線に立てるかどうかという事です。



法人化へ大詰めを迎える道の駅はなわ

コンセプトは「お客様目線」

前職の経験からも、お客さま本位というのはタマエで、会社や従業員にとって都合のいいことだけで話が進んでしまうということも少なくありませんでした。それは誰のために、なんのためにやるのかという視点を常に持ちながらいることが必要です。

現在取り組んでいるのは、過去の売上実績などの数値のデータ化、近隣の道の駅の競合店調査、顧客情報のデータ化などコンセプトや戦略を立てる上で欠かせない客観的な資料づくりです。これらをまとめあげて、道の駅をこれからどうしていくのか関係者のみなさんと話し合っています。



ひとつひとつが勉強・・・ダリア栽培

第27回東白川小学校陸上競技大会



小針和広くん(笹小6年) 最優秀選手に輝く

100m男子で大会新記録を出した小針くん(中央と下)

10月1日(火)、白河市陸上競技場で第27回東白川小学校陸上競技大会が行われました。今年、棚倉総合グラウンドが体育館の補強工事で使用しているため、白河市で開催され、郡内15の小学校から約400人の児童が参加し、男子100mで13秒06の大会新記録を出した小針和広くん(笹小6年)が大会最優秀選手に選ばれました。各種目の順位は次のとおりです。



◇記録表

種目	男女	順位	氏名/学校	記録
4×100mリレー	男子	2位	笹原 小	56秒27
		3位	埴 小	57秒43
	女子	3位	常豊 小	1分02秒23
		4位	埴 小	1分02秒49
100m	男子	1位	小針 和広(笹)	13秒06(大会新)
		3位	生方 朋弥(埴)	14秒06
		4位	長木 恵太(笹)	14秒14
	女子	3位	大縄 莉桜(埴)	15秒79
		6位	金澤 葵(埴)	16秒10
		5位	小松 洸太(埴)	14秒45
80mハードル	男子	6位	近藤 諒(笹)	15秒39
		3位	諏合汰玖人(埴)	3分25秒67
1000m	男子	4位	金澤 翔太(笹)	3分28秒61
		3位	星 舞美(埴)	2分50秒69
800m	女子	5位	菊地雅久斗(埴)	3m90cm
		1位	藤田 佳奈(常)	3m93cm
走り幅跳び	女子	6位	木野内朱里(笹)	3m40cm
		1位	佐藤 美紀(笹)	1m22cm
走り高跳び	女子	3位	鈴木 葵名(埴)	1m16cm
		6位	角田 洸斗(常)	48m45cm
ソフトボール投げ	男子	6位		

(敬称略)

東西しらかわ中学校新人総合体育大会・ 県南新人戦大会を制し、県大会へ!

東西しらかわ中学校新人総合体育大会成績

男子				女子			
野球	3位	埴 中	卓球団体	3位	埴 中		
卓球団体	3位	埴 中	柔道団体	3位	菊地美来		
卓球シングル	2位	伊藤萌貴	柔道個人52kg級	2位	菊地美来		
同上ダブルス	1位	品川悠真・金澤正樹	同上 63kg級	1位	松本真奈		
柔道団体	2位	埴 中	剣道団体	1位	埴 中		
柔道個人50kg級	2位	片野混人	剣道個人	1位	金澤晴佳		
同上 55kg級	3位	櫻岡蓮	同上	2位	八幡千尋		
同上 60kg級	3位	今野豪	同上	3位	鈴木香穂		
同上 66kg級	2位	寺内由崇	同上	3位	井坂愛		
同上 66kg級	3位	根本智紀					
同上 73kg級	3位	鈴木雄大					
同上 90kg級	1位	加勢紘士					
剣道団体	1位	埴 中					
剣道個人	1位	菊池暢晃					
同上	2位	益子龍一					
同上	3位	鈴木啓太					
同上	3位	池田竜太					

県南中学校新人総合体育大会成績

男子				女子			
柔道団体	3位	埴 中	柔道団体	2位	埴 中		
同上 90kg級	3位	加勢紘士	柔道個人52kg級	1位	菊地美来		
剣道団体	3位	埴 中	同上 63kg級	1位	松本真奈		
野球	3位	埴 中	剣道団体	1位	埴 中		
県中・県南中学校新人陸上大会			剣道個人	1位	井坂愛		
共通800m	5位	鈴木 柊	同上	3位	金澤晴佳		
共通砲丸投	4位	下重 陽香	同上	3位	八幡千尋		
200m・400m		大越 弘	ソフトテニス	ベスト16	近藤紗耶・芳賀美咲		

※男子(柔道・剣道) 女子(柔道・剣道・ソフトテニス) 陸上競技が県大会出場

剣道団体・男女アベック優勝!! 卓球は品川悠真・金澤正樹ペア男子ダブルスで優勝



卓球男子ダブルスで優勝した品川・金澤ペア

東西しらかわ中学校新人総合体育大会が9月25日と26日の2日間、各会場で開催され、県南中体連に続き男女アベック優勝を果たしました。また、県南新人大会は、9月8〜11月4日にかけて各競技ごとに開催されました。陸上競技はすでに県大会も終了していますが、他の競技については11月から行われます。選手たちは、県大会に向けて熱心に練習に取り組んでいます。上位目指し、頑張れ埴中学校!

平成25年度上半期予算執行状況

会計名	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	50億3,500万円	12億8,136万円	63億1,636万円	29億8,853万円	17億2,240万円
国民健康保険	11億6,247万円	△464万円	11億5,783万円	4億4,933万円	4億5,542万円
笹原財産区	349万円	40万円	389万円	42万円	4万円
農業集落排水処理事業	1億5,024万円	3,603万円	1億8,627万円	5,569万円	9,674万円
埴林間工業団地用地取得造成事業	1,701万円	0	1,701万円	1,269万円	0
公共下水道事業	1億7,694万円	560万円	1億8,254万円	1,077万円	6,986万円
介護保険	8億3,923万円	392万円	8億4,315万円	3億6,925万円	3億5,212万円
後期高齢者医療	9,075万円	0	9,075万円	2,772万円	2,655万円
合計	74億7,513万円	13億2,267万円	87億9,780万円	39億1,440万円	27億2,313万円

*一般会計の補正額には、前年度からの繰越予算1億6,510万円を含みます。

補正予算の主な内容

【一般会計】
前年度からの繰越事業は、震災対策農業水利施設整備事業、地域農業水利施設ストックマネジメント事業、林道開設事業、橋梁維持事業、公営住宅老朽化対策事業などです。現年度では、防災拠点施設整備事業、水稲用放射性物質吸収抑制対策事業、森林整備加速化・林業再生基金事業、向ヶ岡公園外柵等補修事業、農地等災害復旧事業等を追加し、それらの事業費に付随する国・県支出金等の財源について補正を行いました。
【国民健康保険特別会計】
国民健康保険税の本算定及び繰越金の確定等による歳入補正、それら歳入補正に合わせて保険給付費、諸支出金等の

歳出補正を行いました。
【笹原財産区特別会計】
財産収入及び前年度繰越金の額の確定に伴い補正を行いました。
【農業集落排水処理事業特別会計】
長期資金の借換及び前年度繰越金の額の確定に伴い補正を行いました。
【公共下水道事業特別会計】
下水道管渠工事の追加に伴い補正を行いました。
【介護保険特別会計】
前年度給付費の精算による返還金が生じたため、補正を行いました。

基金の状況

区分	平成24年度末現在高	平成25年度末現在高見込
財政調整基金	11億6,643万円	13億1,644万円
減債基金	1,810万円	1,811万円
その他の特定目的基金	13億6,683万円	12億388万円
福祉基金	1億8,008万円	1億8,008万円
地域振興基金	1億6,940万円	1億6,944万円
地域づくり振興基金	506万円	506万円
ふるさと水と土保全基金	1,066万円	1,067万円
学校基金	780万円	780万円
庁舎建設基金	1億9,050万円	1億9,051万円
公有施設等整備基金	6億646万円	4億9,585万円
ふるさと応援基金	2,240万円	2,241万円
復興基金	1億3,138万円	9,440万円
森林環境交付金事業基金	348万円	174万円
ブランド・イメージ回復支援交付金基金	3,961万円	2,592万円
合計	25億5,136万円	25億3,843万円

25年度末現在高見込は、9月末現在の予算に基づく取崩しと積立をした場合の年度末の残高見込みです。

特別会計の経理状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	11億5,783万円	4億4,933万円	38.8%
笹原財産区	389万円	42万円	10.8%
農業集落排水処理事業	1億8,627万円	5,569万円	29.9%
埴林間工業団地用地取得造成事業	1,701万円	1,269万円	74.6%
公共下水道事業	1億8,254万円	1,077万円	5.9%
介護保険	8億4,315万円	3億6,925万円	43.8%
後期高齢者医療	9,075万円	2,772万円	30.5%



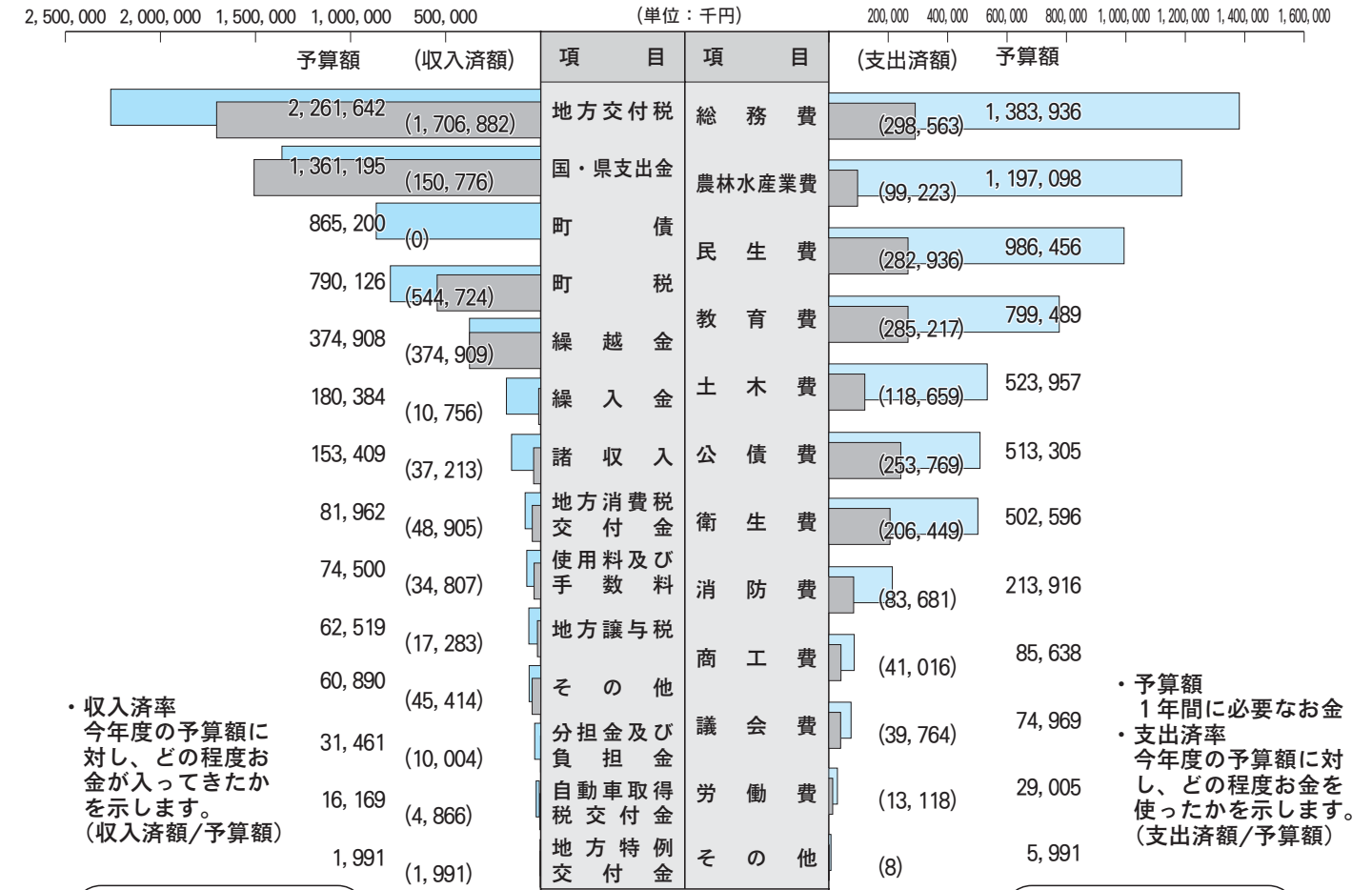
湯遊ランドはなわ(上)と道の駅はなわ(下)へ太陽光発電設備を設置します

上水道事業会計

会計名	予算額	収入済額
収益的収入	2億2,637万円	1億1,716万円
資本的収入	2億5,050万円	0
収益的支出	2億2,364万円	4,412万円
資本的支出	3億3,407万円	1億2,640万円

一般会計の収支状況(9月末現在)

今年度(9月末現在)の予算は、63億1,636万円



・収入済率
今年度の予算額に対し、どの程度お金が入ってきたかを示します。
(収入済額/予算額)

歳入予算額
63億1,636万円
収入済額
29億8,853万円
(収入済率47.3%)

※その他の項目
利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金、財産収入、寄附金

歳出予算額
63億1,636万円
支出済額
17億2,240万円
(支出済率27.3%)

平成25年度上半期における借入額の状況

会計名	期首現在高	上半期借入額	上半期元金償還額	上半期末現在高
一般会計	57億179万円	0	2億1,962万円	54億8,217万円
特別会計	11億685万円	3,580万円	7,223万円	10億7,042万円
上水道事業	14億4,983万円	0	3,075万円	14億1,908万円
合計	94億5,847万円	3,580万円	3億5,260万円	91億4,167万円

9月定時償還後の残高は、総額で91億4,066万円です。今年度下半期の借入見込みは総額10億3,560万円、元金償還額は3億2,037万円、年度末残高は98億5,589万円(前年度末比3億9,787万円増)となる見込みです。

平成25年度上半期の予算執行状況について、お知らせします。
一般会計上半期の状況(9月30日現在)
当初予算の内容は、広報はなわ4月号で知らせたとおりですが、3回の補正に前年度からの繰越予算が加わり、一般会計の予算額は63億1,636万円となりました。新規事業の再生可能エネルギー導入事業(埴林間工業団地の防災拠点となる公共施設)は、公民館、湯遊ランドはなわ、道の駅はなわに太陽光発電設備を設置します。また、昨年度に引き続き、米の全袋検査事業にも取り組んでいます。上半期を終えて、収入済額は29億8,853万円、支出済額は17億2,240万円です。

第600号記念

広報はなわ

8年間の足跡

これから
まちの「今」を
お伝えしていきます



■平成22年11月号 (No.564)
塙中学校新校舎が完成。木のぬくもりあふれる校舎です



■平成23年4月号 (No.569)
3月11日に東日本大震災が発生。当町は震度5弱を記録



■番外編
塙町商工会女性部創立40周年を記念して作製された「ダリちゃん」が誕生！

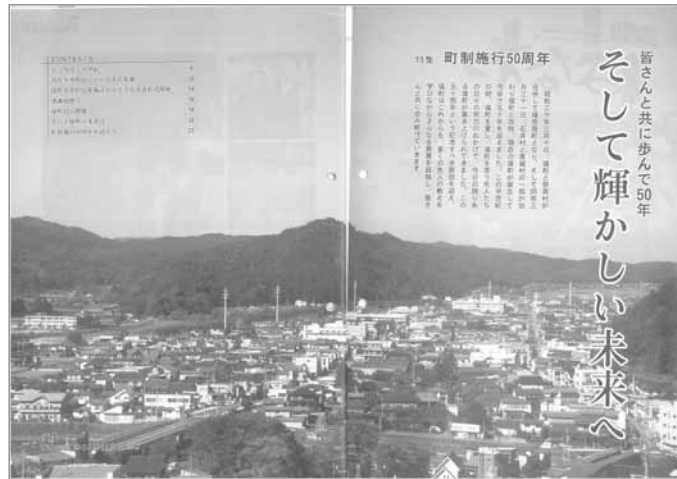


■平成25年8月号 (No.597)
植田地区のお祭り「お不動さま」が10年ぶりに行われました

皆さんに支えられて半世紀

毎月1回、約4,100部を発行している「広報はなわ」。今月号で600号の大きな節目を迎えました。昭和36年11月15日に発行を始めてから町の歴史と共に歩み、行政と町民の皆さんのパイプ役を目指し、伝え続けてきました。平成5年には、全国広報コンクールにおいて特選。自治大臣賞を受賞しました。これからも、町民の皆さんに注目される広報づくりを目指し続けます。

今回は、創刊600号を記念し、500号(平成17年7月1日)からの8年間を振り返ります。



■平成17年12月号 (No.505)
昭和30年に現在の塙町が誕生して、町制施行50周年を迎えました



■平成18年5月号 (No.510)
塙代官所跡地の子育て地蔵堂が再建されました



■平成24年9月号 (No.586)
第38回県消防操法大会において、第3分団がポンプ車操法の部で優勝

5年間にわたり広報を担当しましたが、取材した場面など今でも目に焼き付いています。伝えたい…熱い思いで毎月発行してきたつもりです。町民と行政をつなぐ広報紙。情報化が進む現代ですが、紙媒体としての役割は今後も重要視されると思っています。



水道課 主査 関根 宏二(H20~24まで)

広報の編集に携わり今思うことは、皆さまからの温かいお言葉や、時に厳しいご意見をいただき、それが励みとなったことです。皆さまのご協力なくして広報は成り立ちません。お世話になりました皆さまに改めて感謝申し上げます、これからも「広報はなわ」をよろしくお願いたします。



町民課 主査 白石 義文(H16~19まで)

過去8年間の担当者に聞く！



■平成23年8月号 (No.573)
IP告知端末機の本格運用が開始されました



■平成24年6月号 (No.583)
町のシンボル「風呂山公園のヤマツツジ」が植樹100年を迎えました



はなわふれあい
スポーツクラブ通信

11月号
10000

サークル活動、イベント等に参加希望の方、お問い合わせの方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にご連絡ください。
お待ちしております。

ふれあいスポーツクラブ in 産業祭!

今年もトップアスリートが産業祭にやってくる



▲産業祭会場でのトップアスリートによるパフォーマンスは必見

産業祭トップアスリートパフォーマンス

11月23日(土) 第24回埴町産業祭のメインステージイベントで、トップアスリートがパフォーマンスを行います。詳しい時間は、産業祭プログラムをご覧ください。

また、ステージイベントの他産業祭会場南側にスポーツクラブのテントを出展し、イベント&交流会を行います。参加費は無料ですので、皆さんの参加お待ちしております。

埴町グラウンド ・ゴルフ協会設立

詳しくは、スポーツクラブ事務局までお問い合わせください。



はなわふれあいスポーツクラブ
http://hanawa-fsc.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎0247-43-2644 FAX43-1883
mail: hanawa.fsc@gmail.com

携帯電話から
今すぐアクセス!



陸上教室

日時 11月22日(金) 13:45~15:45
場所 笹原小学校校庭
内容 (株)モンテローザ陸上競技部の選手6名によるパフォーマンスと短・長距離、走高跳、走幅跳指導
対象 埴町内の小中学生(その他見学歓迎)
参加費 無料

～癒しの時間～

日時 11月26日(火)
19:00~21:00
場所 埴町公民館
内容 アロマヒーリング
入浴剤・お掃除グッズ作り
参加費 会員500円 非会員1000円
別途2000円(材料費)
定員 15名程度
どなたでも参加できます

ながよしルーム参加者募集

11月は「秋を見つけに行こう!」です。

今月は、往路はスクールバスに乗って矢祭山公園へ散策に行きます。紅葉を散策し秋の訪れを感じましょう。復路は水郡線を予定しております。

どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

*ながよしルームは0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

日時: 11月8日(金)
磐城埴駅前スクールバスで午前9:30出発
矢祭山公園散策後、水郡線で磐城埴駅解散

持ち物: 軽食・おやつ・飲み物など

申込期限: 11月7日(木)まで

申し込み: 埴町公民館 ☎43-0320

※定員30名になり次第、締め切りますのでご了承ください。



マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 11月号

発行: 埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■埴町公民館

☎ 43-0320

■まなびとファインダー URL

http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html

第52回 埴町文化祭開催

文化講演会の講師は

元プロ野球選手
元メジャーリーガー **桑田 真澄 氏**



文化講演会入場整理券は抽選となります
申込用紙 埴町公民館窓口で配布
申込方法 窓口の申込用紙に必要事項を記入し、応募箱に投函してください。
申込期限 11月10日(日)まで
申込時間 午前9時~午後8時(11月3日と4日は午後5時まで)
申込対象 埴町居住の中学生以上
当選発表 定員の430名を超えた場合は抽選し、当選者のみに発送。当選発表は発送にかえる。

期 日	時 間	種 別	会 場	協力(主催・参加)団体
10月31日(木) ~11月4日(月)	午前9時から 午後4時まで (※5日のみ午前中まで)	老 人 作 品 展 (予約販売します)	埴町公民館 第1会議室	埴町老人クラブ連合会
11月1日(金) ~ 4日(月)	午前9時から 午後4時まで	埴町児童・生徒作品展 (東白川郡児童作品展同時開催)	埴町営体育館	埴町立小中学校 (東白川郡内小学校)
		一 般 美 術 展 (俳句・短歌・書道・盆栽・油絵・ 生け花・水墨画・押し花・絵手 紙など)		埴町文化団体連絡協議会 会員 ほか
3日(日)	午前8時30分	文 化 祭 開 幕 式	埴町公民館	埴町文化団体連絡協議会 会員 ほか
	午前9時から 午後4時まで	芸 能 祭 (詩吟舞・民謡・太鼓・笛・箏・ 太極拳・ダンス・歌謡曲 など)		
	午前11時から 午後1時30分	臨時食堂開設		
9日(土)	午前9時開会	青少年の主張大会	埴町公民館	埴町青少年育成町民会議
13日(水)	午前10時開会	老 人 大 会	埴町公民館	埴町老人クラブ連合会
24日(日)	午前9時から	囲 碁 大 会	埴町公民館	埴町囲碁クラブ
30日(土)	午前9時から	将 棋 大 会	埴町公民館	埴町将棋愛好会
12月1日(日)	開 場 午後1時30分 開 演 午後2時00分	文 化 講 演 会 講 師: 桑田真澄氏 テーマ:「絆、夢、努力 ありがとう」	埴町公民館	埴町教育委員会

囲碁大会、将棋大会は、どなたでも参加できますので当日の開催時間前にお集まりください。なお、若干の参加費がかかります。

情くらしの報

役場の電話番号
 ☎ 0247-43-2111(代表)
 役場のFAX
 0247-43-2116
 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
 町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
 ※意見や要望のある方はご利用ください。
【直通電話番号】
 総務課 ☎ 43-2111
 町民課 ☎ 43-2113
 ☎ 43-2114
 健康福祉課 ☎ 43-2115
 包括支援センター ☎ 43-2224
 ☎ 43-2227
 まち振興課 ☎ 43-2112
 ☎ 43-2118
 まち整備課 ☎ 43-2117
 水道課 ☎ 43-2148
 会計室 ☎ 43-2149
 埴保育園 ☎ 43-0377
 議会事務局 ☎ 43-2150
 農業委員会 ☎ 43-2119
 教育委員会 ☎ 43-4050
 学校教育課 ☎ 43-2644
 生涯学習課 ☎ 43-0320
 公民館 ☎ 43-0808
 図書館 ☎ 43-0188
 給食センター ☎ 43-0378
 東白衛生組合 ☎ 43-0378

相談

第65回人権週間 特設人権相談所の開設

福島地方務局

12月4日から10日は「人権週間」です。法務省人権擁護局および全国人権擁護委員連合会では、啓発活動や人権思想の普及高揚を図るため特設人権相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られます。困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

開設日
 12月4日(水)
 午前10時～午後3時

場所
 埴農村労働福祉会館

問い合わせ
 福島地方務局人権擁護課
 ☎ 024(534)1994

原子力損害賠償に関する弁護士による巡回法律相談
 県南地方振興局

福島県では、原子力損害賠償について弁護士による巡回法律相談を実施しています。相談は無料です。請求手続きにおける不明な点など、どなたでも相談できます。相談時間は30分です。ただし、事前の予約が必要です。

実施日時
 午後1時30分～午後3時50分
 ○11月7日(木)・15日(金)
 21日(木)
 ○12月5日(木)・12日(木)
 19日(木)

実施場所
 白河商工会議所

試験

2階交流室
予約受付電話
 ☎ 024(523)1501

問い合わせ
 県南地方振興局
 ☎ 0248(23)1524

陸上自衛隊 高等工科学校

自衛隊福島地方協力本部
 15歳から17歳未満の男子が対象の採用試験です。入校と同時に、特別職国家公務員になり通信制の高等学校教育を受けながら将来、自衛隊の技術陸曹を養成する制度です。

【一般採用試験】
受付期間
 11月1日(金)
 ～平成26年1月10日(金)

1次試験

平成26年1月18日(土)
 白河市産業プラザ人材育成センター

【推薦採用試験】
受付期間
 11月1日(金)～
 12月6日(金)

試験日
 平成26年1月11日(土)～13日(月)の指定する1日
 陸上自衛隊高等工科学校(神奈川県須賀市)

問い合わせ
 自衛隊福島地方協力本部
 白河地域事務所
 ☎ 0248(24)0372



お知らせ

都市計画 公聴会の開催と案の縦覧

まち整備課

【公聴会】
 県南都市計画区域マスタープランの変更に係る公聴会を開催します。

日時
 11月28日(木)
 午後6時30分～

会場 白河市役所 正庁

公述の申し出
 計画案にご意見のある方は、公述人(公聴会に出席して意見を述べる人)として、11月15日(金)までに住所・氏名・意見を述べようとする理由、意見の要旨を縦覧場所に備え付けの所定の用紙に記載し、

公述の申し出を行ってください。※公述人の資格は、県南都市計画区域内の住民に限ります。

【案の縦覧】
 公聴会に係る県南都市計画区域マスタープランの案を縦覧できます。

日時(平日のみ)
 11月1日(金)～15日(金)
 午前8時30分～午後5時

場所・問合せ
 福島県庁都市計画課
 ☎ 024(521)7507
 県南建設事務所企画調整課
 ☎ 0248(23)1617
 埴町まち整備課
 ☎ (43)2117

高齢者インフルエンザ 予防接種

対象者
 ①65歳以上の方
 ②60歳～65歳未満かつ内臓疾患

健康福祉課

患で身体障害者手帳1級の方

実施期間
 11月1日～12月31日まで

※医療機関に事前に予約をお願いいたします。

料金
 医療機関の定める額
 そのうち2千円は町で助成。

問い合わせ
 健康福祉課健康推進係
 ☎ (43)2115

風しん予防接種等助成事業

健康福祉課

町では、赤ちゃんの先天性風しん症候群の予防のため、抗体検査および風しん予防接種の費用の助成を実施します。

対象者 埴町に住所がある
 ①妊娠を予定または希望している19歳から49歳の女性
 ②妊娠している女性の夫等

対象期間
 平成25年4月1日

精神障がい者 家族教室

健康福祉課健康推進係
 ☎ (43)2115

精神障がい者の家族を対象として、精神疾患の特徴や病気の向き合い方などの教室を開催します。※参加費は無料、定員は50人です。

日時
 12月6日(金)
 午後1時30分～
 午後3時30分

場所
 埴町第2消防コミュニティセンター

参加対象

○白河市、東白川郡および白河郡在住で、精神障がいのある方やそのご家族

○家族相談員

○こころの病を理解したい地域の方など

申し込み・問い合わせ
 福島県精神保健福祉会連合会つばさ会県南支部(事務局：NPO法人ウッドピアはなわ)
 ☎・FAX(43)2160

事業主の皆さんへ 11月は「労働保険適用促進強化期間」です

福島労働局

正社員、パート、アルバイトなど雇用形態に関わらず、1人でも労働者を雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。

問い合わせ

おくやみ申し上げます

9月16日から10月15日までの届け出亡くなられた方

年齢	住所
金澤 ミツさん 96歳	伊香内
永野巳三男さん 87歳	東河内
菊池 亮江さん 83歳	水元
藤田 ナカさん 89歳	上波井
佐藤 亮子さん 41歳	台宿
益子東嗣男さん 71歳	代官町
藤沢政夫さん 74歳	上町
鈴木イワさん 97歳	田代

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に出してください。
 ※「こんにちは赤ちゃん」は19ページに掲載してあります。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

カ所		片貝分館	
測定値	カ所	測定値	カ所
0.10	西河内分館	0.09	折箸集会所
0.10	10/17	0.10	10/17
0.10	道の駅はなわ	0.10	殿畑集会所入口
0.10	10/17	0.10	10/17
0.13	上波井集会所	0.12	石堀子集会所
0.13	10/17	0.11	10/17
0.13	台宿分館	0.12	矢塚集会所
0.13	10/17	0.10	10/17
0.12	稲沢集会所	0.13	那倉分館
0.12	10/17	0.13	10/17
0.12	上石井分館	0.12	太平・大竹正藤さん宅入口
0.12	10/17	0.11	10/17
0.09	吉成運送第2倉庫前	0.09	那倉呼石入口バス停前
0.09	10/17	0.14	10/17
0.12	伊香分館	0.08	田代権現堂
0.12	10/17	0.13	10/17
0.11	古宿屯所前	0.12	田代分館
0.11	10/17	0.12	10/17
0.11	高城地区公民館	0.12	丸ヶ草分館
0.11	10/17	0.12	10/17
0.12	真名畑分館	0.09	単位：マイクロシーベルト/時間 地上1mで測定
0.12	10/17	0.09	
0.11	常豊地区公民館	0.09	
0.11	10/17	0.09	

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ日立アロカTCS172
 ※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

TOWN TOPICS



上：松本亮太くん（3年）がデザインしたテーマ
下：校内合唱コンクールの様子

みんなでやればきっとできる

—平成25年度中学校「翠嶺祭」—

中学校の学校祭「翠嶺祭」が10月19日（土）に開催され、午前の部は英語弁論や意見文、戸井田裕那生徒会長らによる北方領土研修が発表された後、各学年の体験学習等が発表されました。

午後の部では、校内合唱コンクールが行われ、3学年全クラスと2年3組が金賞を受賞、3年1組（指揮者：鈴木千尋さん、伴奏者：鈴木若菜さん）がグランプリに輝きました。

生徒たちの立派な歌声は鑑賞に来た会場全ての人に爽やかな感動を与えてくれました。

起業・就業・定住について考える

—平成25年度第1回地域力創造セミナー—

総務省主催による平成25年度第1回地域力創造セミナーが、10月3日（木）から4日（金）の2日間、地域おこし協力隊や自治体関係者約80人が参加し、埴町で開催されました。

1日目は、埴町公民館で地域力創造アドバイザーの中島淳氏と養父信夫氏、常陸太田市総務部長の佐藤啓氏から「地域おこし協力隊の活用・取り組み」の講演があり、2日目は矢塚地区にある「からまつ峠」と旧矢塚分校を利用した「カフェ&バー」を見学。当町の地域おこし協力隊の加納さんと利根川さんから活動状況を熱心に聞いていました。



矢塚地区にある「からまつ峠」（上）と旧分校を利用した「カフェ&バー」を視察している様子（右）



転用許可を受けた農地の現地調査をしている様子

適正な利用状況を調査

—平成25年度農地管理パトロール 埴町農業委員会—

優良農地の確保と農地の活性化および有効利用を図ることを目的として、10月21日（月）役場駐車場にて出発式が行われました。

農業委員15名と事務局が5班体制で巡回、遊休農地の実態把握と農地の違反転用などのパトロールを実施されました。

農地法の許可申請・届け出は、その目的や内容などにより申請書や添付する書類が異なりますので、事前に農業委員会（☎43-2119）へご確認願います。

右：埴保育園
①元気に！「かけっこ」
②ドキドキ！「ワニニアドベンチャー」



左：めだか保育室
③上手に出来た「とおしてくって親子でGO」
④元気いっぱい！「江戸火消し こ組出動」

楽しい思い出 たくさんできたよ

—埴保育園・めだか保育室で運動会を開催—

埴保育園は10月5日（土）町営体育館で、めだか保育室は10月20日（日）埴農村労働福祉会館でそれぞれ運動会が開催されました。

園児たちは、この日のために練習した演技・競技を一生懸命行いました。また、親子種目も数多く行われ、親子仲良く演技・競技し、保護者の方もハッスルしてました。

多くの見守る家族たちからは盛んな声援が送られ、会場内は皆さんの熱気と笑顔であふれていました。

たくさんの感動を届けよう

—笹原フェスティバル・常豊フェスタが開催—

笹原小学校の学習発表会「笹原フェスティバル」と常豊小学校・幼稚園の合同による「常豊フェスタ」が10月26日（土）に、各小学校の体育館で行われました。各学年による発表、音楽発表などが行われ、両小学校ともPTAによるバザーも行われました。

6年生は、残り5カ月となる小学校生活で大きなイベントであり、この日のために一生懸命練習してきた成果を十分に発揮し、その姿に観客は盛大な拍手を送っていました。



①「ひろしまの歌」（笹小6年生）
②「はなわまち探検」（笹小5年生）
③「エンターテイション」（常小5年生）
④「水！！はどこから」（常小4年生）

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。

お待ちかね、あなたの出番です。

288

シリーズ



友人(左)と屋久島を訪れた鈴木さん(右)

鈴木 香子さん
(本町)

職業 公務員
趣味 フラワーアレンジメント
好きな言葉 努力

世界遺産を訪れて

「ほら、あそこに見えるよ。」指さされた方向には霧がかかっていてよくわからなかった。一歩一歩展望台への階段を登る。そして、登り切ったその向こうに見えたのは、大きな岩のような杉の木。樹齢七千年以上といわれる世界遺産の「縄文杉」だ。今年の夏、縄文杉を見るために屋久島へ行った。縄文杉までは片道5・6時間かかる。始め

は、トロッコ道を行った。屋久島の杉は、樹齢百年を過ぎると「屋久杉」と呼ばれるとのこと。島自体が肥沃な土地ではないため、光合成でゆっくり育つという。また、倒木や切り株の上に日光がさす所に発芽していく。コケの生えた太い切り株から出ている小さな芽をみると、自然の美しさを感じさせられる。そんな話をガイドの笹原さんから聞きながら歩いていると、あっという間に3時間が過ぎていた。大株歩道入り口。ここからいいよ本格的な登山になる。トロッコ道とはちがいが、杉の根を守るために板が渡されている箇所がある。場所によっては、階段のようになっていた。この日は、雷の鳴る嵐の中の登山だった。で、何時間も歩いた膝にはこたえた。しかし、樹齢三千年といわれる大王杉など見応えのある杉を次々と見たり、岩から湧き出る天然の水を飲んだりしているうちに、自然と体が軽くなっていった。そして、苦勞の末に見た縄文杉は、偉大な物に見えた。今回自然の神秘を感じながら、自然のエネルギーを体いっぱい充電できた。今年是世界遺産に登録されて20年という縄文杉。ぜひ、また行ってみようと思う。

■次回は石井 英子さん(上石井)です。



小峰 弘有さん
(那倉)

職業 自動車関連業
趣味 車、バイク
好きな言葉 一期一会

変化

随想リレーということ、身の回りの変化について書くこと、思います。

私は、2年前に結婚し長男も生まれ、今は父親として、仕事に子育てに奮闘中です。子どもは、最初ママとしか呼ばず、初めてパパと言ったときは、とても嬉しかったのを覚えています。子どもの成長はとても早く、毎日保育園などで違うことを覚えて、私たちを笑わせてくれます。今は、子ども中心の生活になるので、趣味などはほとんどに、子どもと遊ぶ時間を大切にしています。

また、友人などたまに会ったりすると、結婚したとか子どもが産まれたなど、自分だけでなく、周りも状況は変化しているのだと実感します。今、テレビをつけると、異常気象や原発問題など、私たちの生活に直結する問題が報道されていますが、これらの状態も常に変化しているのです。10年後や20年後がどうなっているのかと思うと、少し不安になることもあります。ですが、暗いニュースばかりではないので、妻、息子、私、家族3人で協力して、明るく楽しくやっていきたいと思うので、これからも皆さまよろしくお祈りします。

■次回は小松 将希さん(大町)です。



「東京塙会」からこんにちは

No.118



江田 武也さん
埼玉県行田市在住
(植田出身)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

恩師に励まされ半世紀
塙町の皆さま、東京塙会の皆さま、こんにちは。昭和35年3月、磐城石井駅から東京渋谷に向かう列車の中で、偶然校長先生と乗り合わせになり「オイ、江田君、高城を代表して行くつもりで頑張れよ。」と励ましの言葉をかけられた50数年も前のことが、昨日のことのように思い出されます。渋谷までの道のりは、遠く長く感じました。将来は、必ず独立して店を持つことを、列車の中で心に誓いました。

塙町の皆さま、東京塙会の皆さま、こんにちは。昭和35年3月、磐城石井駅から東京渋谷に向かう列車の中で、偶然校長先生と乗り合わせになり「オイ、江田君、高城を代表して行くつもりで頑張れよ。」と励ましの言葉をかけられた50数年も前のことが、昨日のことのように思い出されます。渋谷までの道のりは、遠く長く感じました。将来は、必ず独立して店を持つことを、列車の中で心に誓いました。

たお礼にいただいた、搾りたての牛乳がおいしかったです。また、田植えは、親戚や近所の家が行ったり来たり、お祭りのように楽しかったです。夏は、久慈川や沼での魚釣り。前日の夕方に仕掛ける置き針は、朝になるのが楽しみで、ウキウキしながら仕掛を上げると、ナマズやウナギが釣れました。田舎では楽しいこともたくさんありましたが、物もお金もない時代に、親には大変迷惑もかけました。農機具で指を切断したり、柿の木から飛び降りて足を骨折したり、親には苦勞をかけたかもしれません。話を聞いた方々への年3回の墓参りは欠かさず帰っています。昔は帰りのみやげに苦勞しましたが、今は道の駅はなわがあり、商売で使用する野菜や、みやげにする果物や餅など、たくさん買えるので助かっています。

こんにちは赤ちゃん

9月16日から10月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
天沼 一心くん	寿晋	結	9/13	上渋井
神永 心寧ちゃん	陽平	唯	9/24	片貝
下重 優成くん	成幸	季美江	9/26	八幡



※「おくやみ申し上げます」は15ページに掲載してあります。

心温まる善意に感謝(10月分)

■町民登山参加者一同様(9/8公民館主催事業)
10,440円(風呂山公園つつじ募金)

【おわびと訂正】

先月号(10月号)掲載の塙町敬老会について、下記のとおり誤りがありました。訂正しておわびします。

■2頁 左下掲載記事
(誤) 塙町の長者番付 (正) 塙町の長寿番付

7 COLORS まちの輝く人

No. 23



家族のようにダリアと向き合う佐藤さん

「ダリアは、とにかく生き物だから気の抜く暇がない」と「ダリア名人」の佐藤さん。
ダリアづくりを何もわからずから仕事を覚え続けて7年目を迎えるが、毎日が苦勞の連続であり、特に分球（株分け）の作業が、やり直しが効かず苦勞する。続けられるのは、他の場所のない新しい品種が出来たときと話す佐藤さん。

国内トップクラスのダリア栽培家で町のダリアづくり講習会へも何度も来て下さっている日本ダリア会理事長、鷲澤幸治さんとも親しく、ダリアについて語り明かすこともしばしば。
今後は、若手育成に力を入れたいと話す佐藤さん。来年も湯遊ランドはなわダリア園でダリアを育て、きれいに咲かせ続ける。



▲2年目を迎える新種ダリア



▲今年も咲かせた新品种のダリア、品種が安定するまで最低でも3年はかかる

はなわオリジナルの
ダリアを作りたい

湯遊ランドはなわ ダリア園
施設管理責任者

佐藤一郎さん

PROFILE：さとういちろう(堀越)
会社員を経て、ダリアづくりをして7年目を迎える



つなげよう
人の輪 花の輪 感謝の輪

第24回 塙町産業祭

日程 11月23日(土)
午前9時～
勤勞感謝の日
塙小学校庭ほか

●場 所 塙小学校庭ほか

●内 容 東京葛飾吹奏楽団B演奏
各種表彰式(はなわの夕り
アコンテスなど)

●天領太鼓
●大飯食い競争
●こんにやくすくい
●大投げもち大会
●よさこい踊り
●クリフ楽団(東京葛飾区職員バンド)演奏 など

水上係引き競争

●開会式 午後1時10分

●場 所 塙小東側の久慈川

●① 塙代官メインレース
●② 女性の部レース
●③ 仮装の部レース

●競技方法
1 チーム4人編成で、丸太で作ったイカダに米俵を載せ、久慈川の中をゴールまで引くレース。

●優勝賞金
●塙代官メインレース 10万円
●女性および仮装の部レース 7万円

●問い合わせ
塙町産業祭実行委員会
(まち振興課内)
☎43-2111

●休日の当番医院

11月3日(日)	東白川中央医院 ☎33-3263	11月23日(土)	あらまちクリニック ☎33-8018
11月4日(月)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468	11月24日(日)	和田医院 ☎33-2012
11月10日(日)	塙厚生病院 ☎43-1145	12月1日(日)	東館診療所 ☎46-3165
11月17日(日)	大木医院 ☎33-2424	12月8日(日)	大木医院 ☎33-2424

編集後記
▼特集でもお伝えしましたが、広報はなわが発行されて、今月号で600号を迎えました。52年もの歴史の中で、歴代広報担当者でも節目の年を迎える6人目であったことに誇りを感じます。これから時代の流れを感じながら、皆さんに愛され続ける広報づくりを目指してまいります。
(神永 亘)

●今月の納税等

固定資産税	4期
国民健康保険税	5期
後期高齢者医療保険料	4期
介護保険料	5期
納期限 12月2日(月)	

●町の人口 9,632人(10月1日現在)

男性	4,736人(-3)	世帯数	3,308戸(-3)
女性	4,896人(-4)	()内は前月比	

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

発行・編集／塙町役場 〒963-1549
印刷／総務課 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
FTEL (02247)431211 FAX (02247)431211